



頭スッキリ美容室開業チェックリスト

想定期間		内容	メモ
1年～5年	✓	お金を貯める	融資を受けるためには、自己資金をいくら用意する必要があります。最低、 100万円 は貯めましょう。
1ヶ月～1年	✓	出店計画を立てる	開業の動機、店舗のコンセプトを決めましょう。
1ヶ月～6ヶ月	✓	店舗内装業者を決める	希望する物件が見つけたときに すぐ に現地調査ができるよう物件選定を始める前に店舗内装業者を決めておきましょう。
	✓	物件を選定する	物件の申込は、 現地調査をした後 に行いましょう。
	✓	販促業者を選ぶ	販促物を制作するのに2カ月近くかかることもあるので余裕をもって準備をしておきましょう。
	✓	美容ディレクターを選ぶ	美容室経営に必要な情報を提供してくれる 大切なパートナー ですので親身になってくれる会社を選びましょう。
	✓	求人媒体を決める	目星をつけておくと後々慌てなくて済みます。
1ヶ月～2ヶ月	✓	事業計画を作る	どうしてこれだけ稼げるのかきちんと理由が説明できる 具体的な計画書 を作成します。
	✓	融資を申し込む	方法は、大きく3つあります。①日本政策金融公庫②民間の銀行③リース契約の良い点・悪い点を比べてどこから調達するかを決めましょう。
1ヶ月～2ヶ月	✓	賃貸借契約を締結する	賃貸借契約の本契約は、融資が通過した後に行います。 それまでは、仮契約にしておきましょう。
	✓	内装業者と契約する	数社から見積もりをとることも大切です。オープン後も比較的長い付き合いになることも多いので信頼できる業者を選びましょう。
	✓	販促ツールを作成する	予算は限られているので効果の高いようなものから優先して実行していく必要があります。
	✓	オープニングスタッフの採用準備をする	求人広告を出す。社会保険の手続きを行います。場合によっては、 助成金が受けられる 可能性があるのでチェックしておきましょう。
1ヶ月	✓	保健所・消防検査を受ける	保健所の検査基準や手続きの流れを事前に把握しておきましょう。
	✓	税務署へ届出書を出す	提出する書類の中には、 期限がある ものもあるので遅れず提出する必要があります。
	✓	美容室オープン	できる限り プレオープン の期間を設けましょう。ちゃんとお客さまに満足してもらっているか？必要以上にお客さまをお待たせしてしまっていないか？などメンバー全員で 動きを確認 しておくことでグランドオープン後の混乱を最小限にすることができます。